

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、
文化基盤の整備、飛躍的な文化予算充実を通じ、文化芸術を誇りとする国に
提言

文化芸術推進フォーラム

2014年6月

(1) 文化芸術の活動基盤形成により長期的、持続的な発展をもたらす政策充実を

- ① 芸術団体の長期的かつ自主的な活動基盤の強化を
- ② 文化芸術活動の基盤となる文化芸術機関の充実を
 - ◇ 「実演芸術連携交流センター事業」(仮称)の創設など実演芸術の人材育成・確保の充実を
 - ◇ わが国の伝統文化の発信拠点となる「和の空間」(仮称)の創設を
 - ◇ 附属フィルムセンターから「国立フィルムセンター」(仮称)へ独立を
 - ◇ 歴史的音源(SP盤)アーカイブ事業の継続、完成を
 - ◇ 劇場、音楽堂等の施設改修や舞台機能の高度化に対する支援措置を
- ③ 文化芸術の創造と享受を支える人材育成の充実を
 - ◇ 国立劇場の人材養成、研修事業の飛躍的な充実を
 - ◇ 学校教育にわが国の伝統文化、芸能に関する教育の確立を
- ④ 文化芸術の創造のサイクルを確かなものにする著作権制度の確立を
 - ◇ 文化芸術の創造サイクルを維持、発展させるためのルールと運用を
 - ◇ 知的財産先進国として著作権、著作隣接権をめぐる諸課題の解決を
- ⑤ 文化芸術活動を促進する税制の整備を
 - ◇ 文化活動への寄付文化の醸成を
 - ◇ 能楽堂、民間の劇場等への固定資産税の軽減／稽古舞台、衣裳、道具の相続税について
 - ◇ 消費税について

(2) 2015年度文化予算の飛躍的な拡充を図り、文化芸術の創造、鑑賞、参加の創出を
一実演芸術、メディア芸術・映画、美術、生活文化それぞれに固有政策の形成を

- ① 実演芸術の振興政策の飛躍的な充実により、創造と享受の水準向上を
 - ◇ 全国で多様、多彩な実演芸術活動を育て、根づかせる新たな助成制度の確立を
 - ◇ 専門助成機関である日本芸術文化振興会基金部の機能を強化し、分野ごとの助成方式を開発し、予算の充実を図る
 - ◇ 子どもの実演芸術の鑑賞、体験機会を充実する
 - ◇ 日本固有の実演芸術作品の創作を促進する助成制度を創設する
 - ◇ 地域における文化芸術の鑑賞・体験機会の充実と発信など支援の充実を
- ② 国際的な評価が高い日本映画、メディア芸術のさらなる振興を
 - ◇ 豊かな映画創造と享受のために、製作システムを支える財政支援の充実を
- ③ 人々が生活空間で美術を楽しめる総合的な美術政策の確立を
 - ◇ 東京五輪に向け、国際的なアートフェアの開催を皮切りに
- ④ 著作権思想、制度のアジアを中心とする研究、普及を図る事業の拡大を

(3) わが国の多様、多彩な文化芸術を外交、観光、国際交流に生かす政策の展開を

- ◇国際的な文化交流基盤の強化のために在外公館の文化的機能の強化を
- ◇文化芸術資源を観光に活用する事業と情報収集の提供
- ◇実演芸術、メディア芸術、美術、伝統から現代まで、ライブおよびコンテンツの総合的な海外発信と芸術家、芸術団体等の交流予算の充実を
- ◇文化芸術資源の観光、海外発信への活用にデータベース構築とICT活用を
- ◇多様な文化芸術の海外発信、交流のためのノウハウ提供のワンストップサービス

(4) 「五輪の年には文化省」を

- ◇文化の価値を中心に据えた主導性を確立し、発揮するために、省庁再編により文化省の創設を
- ◇五輪文化プログラムの着実な実施のために国としての支援を
- ◇これら課題実現のため、文化関連予算の国家予算に占める割合を長期的に0.5%に

■文化芸術推進フォーラム 議長 野村 萬

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会	会 長 野村 萬
一般社団法人日本音楽著作権協会	理事長 菅原 瑞夫
一般社団法人日本レコード協会	会 長 斉藤 正明
一般社団法人日本音楽出版社協会	会 長 桑波田 景信
日本音楽作家団体協議会	会 長 志賀 大介
芸術家会議	会 長 伊藤 京子
公益社団法人日本オーケストラ連盟	理事長 児玉 幸治
一般社団法人日本クラシック音楽事業協会	会 長 関田 正幸
公益財団法人音楽文化創造	理事長 梅村 充
劇場等演出空間運用基準協議会	会 長 眞野 純
芸術文化振興連絡会<PAN>	代表運営員 福島 明夫
協同組合日本映画監督協会	理事長 崔 洋一
協同組合日本シナリオ作家協会	理事長 西岡 琢也
一般社団法人日本美術家連盟	理事長 山本 貞
全国美術商連合会	会 長 浅木 正勝

以上、15団体